明治元年以降に日本列島とその周辺で発生した大地震

©吉田 晶樹（masakiy@fc.ritsumei.ac.jp）（令和 7年12月11日更新）

海溝型・衝突境界型地震（$M_j \geq 7.6$）

順	発生年月日	名称・震央地	M_j	Mw	深さ	死・不明
1	2011/03/11	**東北地方太平洋沖地震**	8.4	9.0	24	**18,425**
2	1896/06/15	明治三陸地震	8.2	8.6-9.0	—	**21,959**
2	1952/03/04	十勝沖地震	8.2	8.2	54	33
2	1994/10/04	北海道東方沖地震	8.2	8.3	28	10
5	1933/03/03	昭和三陸地震	8.1	8.4	20	**3,064**
5	2015/05/30	（小笠原諸島西方沖）	8.1	7.9	681	0
5	1963/10/13	（択捉島沖）	8.1	8.5	—	—
5	1958/11/07	（択捉島沖）	8.1	8.3	30?	—
9	1946/12/21	昭和南海地震	8.0	8.1	24	**1,443**
9	1918/09/08	（得撫島沖地震）	8.0	—	—	24
9	1911/06/15	喜界島近海地震	8.0	8.1	—	12
9	2003/09/26	十勝沖地震	8.0	8.3	42	2
13	1923/09/01	関東地震	7.9	7.9	25	**105,385**
13	1944/12/07	昭和東南海地震	7.9	8.1	40	**1,183**
13	1968/05/16	十勝沖地震	7.9	8.3	0	52
13	1894/03/22	（根室沖）	7.9	—	—	1
17	1993/07/12	北海道南西沖地震	7.8	7.7	35	230
17	1966/03/13	（台湾東方沖）	7.8	—	—	2
17	2010/12/22	（父島近海）	7.8	6.4	8	0
17	1969/08/12	（色丹島沖）	7.8	8.2	38	0
21	1983/05/26	日本海中部地震	7.7	7.7	14	104
21	1998/05/04	（石垣島南方沖）	7.7	7.4	35	0
21	1897/08/05	（宮城県沖）	7.7	—	—	—
21	1893/06/04	（色丹島沖）	7.7	—	—	—
25	1994/12/28	三陸はるか沖地震	7.6	7.8	0	3
25	1984/03/06	（鳥島近海）	7.6	7.4	452	1
25	1924/07/01	（択捉島沖）	7.6	—	?	0
25	1910/04/13	（石垣島北西沖）	7.6	—	—	0
25	1909/11/10	（宮崎県西部）	7.6	—	—	0
25	1906/01/21	（三重県南東沖）	7.6	—	—	0
		以下、参考				
—	1940/08/02	積丹半島沖地震	7.5	7.7	—	10
—	1993/01/15	釧路沖地震	7.5	7.6	101	2
—	1968/04/01	日向灘地震	7.5	7.5	30	1
—	1938/11/05	福島県沖地震	7.5	—	—	1
—	2025/12/08	（青森県東方沖）	7.5	7.4	50	0
—	1909/03/13	（房総沖）	7.5	—	—	0
—	1978/06/12	宮城県沖地震	7.4	7.6	40	28
—	1947/09/27	与那国島近海	7.4	—	96	1
—	1953/11/26	房総沖地震	7.4	7.9	—	0
—	1973/06/17	根室半島沖	7.4	7.8	40	0
—	2022/03/16	（福島県沖）	7.4	7.3	57	2
—	1905/06/02	芸予地震	7.3	7.2	50	11
—	2012/12/07	（三陸沖）	7.3	7.3	49	1
—	2021/02/13	（福島県沖）	7.3	7.1	55	1
—	1901/08/10	（青森県東方沖）	7.2	—	—	<18
—	2011/04/07	（宮城県沖）	7.2	7.1	66	4
—	1978/12/06	（択捉島沖）	7.2	7.8	?	—
—	1931/11/02	（日向灘）	7.1	—	28	1
—	1899/03/07	（三重県南部）	7.0	—	45	7
—	1964/05/07	男鹿半島沖地震	6.9	7.0	15	0
—	2001/03/24	芸予地震	6.7	6.8	46	2
—	2009/08/11	（駿河湾）	6.5	6.2	23	1
—	2000/07/01	（新島・神津島近海）	6.5	6.1	16	1
—	2012/03/14	（千葉県東方沖）	6.1	6.0	15	1

内陸（活断層）型地震（$M_j \geq 6.8$）

順	発生年月日	名称・震央地	M_j	Mw	死・不明
1	1891/10/28	濃尾地震	8.0	—	**7,273**
2	2024/01/01	**能登半島地震**	7.6	7.5	691
3	1964/06/16	新潟地震	7.5	7.6	26
4	1995/01/17	**兵庫県南部地震**	7.3	6.9	**6,437**
4	1927/03/07	北丹後地震	7.3	7.1	**2,912**
4	2016/04/16	**熊本地震（本震）**	7.3	7.0	273
4	1930/11/26	北伊豆地震	7.3	6.9	272
4	1924/01/15	丹沢地震	7.3	—	19
4	2000/10/06	鳥取県西部地震	7.3	6.8	0
10	1943/09/10	鳥取地震	7.2	7.0	**1,083**
10	1896/08/31	陸羽地震	7.2	—	209
10	2008/06/14	岩手・宮城内陸地震	7.2	6.9	23
13	1948/06/28	福井地震	7.1	7.0	**3,769**
13	1872/03/14	浜田地震	7.1	—	**555**
13	1914/03/15	秋田仙北地震	7.1	—	94
13	1914/01/12	桜島地震	7.1	—	35
13	1982/03/21	浦河沖地震	7.1	6.9	0
18	1894/10/22	庄内地震	7.0	—	**726**
18	1894/06/20	明治東京地震	7.0	—	31
18	1978/01/14	伊豆大島近海地震	7.0	6.6	25
18	1961/08/19	北美濃地震	7.0	6.4	8
18	2011/04/11	（福島県浜通り）	7.0	6.6	4
18	2005/03/20	（福岡県西方沖）	7.0	6.6	1
18	1902/01/30	（青森県東部）	7.0	—	1
18	1900/05/12	（宮城県北部）	7.0	—	<17
26	1974/05/09	伊豆半島沖地震	6.9	6.5	30
26	1922/12/08	島原地震	6.9	—	26
26	1931/09/21	西埼玉地震	6.9	—	16
26	2007/03/25	能登半島地震	6.9	6.7	1
26	1963/03/27	越前岬沖地震	6.9	6.9	0
31	1945/01/13	三河地震	6.8	6.6	**2,306**
31	1925/05/23	但馬地震	6.8	—	428
31	2004/10/23	**新潟県中越地震**	6.8	6.6	68
31	1909/08/14	江濃地震	6.8	—	41
31	1984/09/14	長野県西部地震	6.8	6.4	29
31	1939/05/01	男鹿地震	6.8	6.9	27
31	2007/07/16	新潟県中越沖地震	6.8	6.6	15
31	1922/04/26	浦賀水道地震	6.8	—	2
31	2008/07/24	（岩手県沿岸北部）	6.8	6.8	1
		以下、参考			
—	2018/09/06	**北海道胆振東部地震**	6.7	6.6	41
—	2011/03/12	（長野県北部）	6.7	6.4	3
—	2014/11/22	（長野県神城断層地震）	6.7	6.2	0
—	2019/06/18	（山形県沖）	6.7	6.4	0
—	2016/10/21	（鳥取県中部）	6.6	6.3	0
—	2023/05/05	（石川県能登）	6.5	6.2	1
—	2016/04/14	**熊本地震（前震）**	6.5	6.2	9
—	1949/12/26	今市地震	6.4	—	10
—	1889/07/28	（熊本県西部）	6.3	—	20
—	2018/06/18	（大阪府北部）	6.1	5.5	4

注釈

- 明治元年（1868年）以降に日本列島とその周辺で発生した海溝型・衝突境界型地震と内陸（活断層）型地震で、それぞれ、気象庁マグニチュード（M_j）がMjが7.6以上、6.8以上の地震を大きい順に並べたもの。
- 参考として、1999年以前は死者・行方不明者が10名以上出た地震、新島・神津島近海地震が発生した2000年以降は死者・行方不明者が1名以上出た地震、また、海溝型・衝突境界型地震ではM_j ≦7.5で死者・行方不明者が1名以上出た地震、及び、1964年男鹿半島沖地震、2016年鳥取県中部地震、明治以降の「スラブ内浅発大地震」（後述）を加えている。
- 震源の深さ（*d*）が赤字で太字の地震は、深さが60 km以下、M_j7.0以上で定義される、沈み込んだ後の海洋プレート内で起こった「スラブ内浅発大地震」（Seno and Yoshida, 2004）、青字で太字の地震はやや深い場所（*d*が60 kmから300 km）で起こったスラブ内地震を表す。
- Mwはモーメントマグニチュードで、1976年以降は主にグローバルCMTプロジェクトの値を採用し、それ以前は下記の参考文献から引用。
- 青色の欄は昭和東南海地震が発生した1944年以降の地震、緑色の欄は1976年以降の地震、黄色、橙色、桃色の欄はそれぞれ兵庫県南部地震が発生した1995年以降、2011年東北地方太平洋沖地震以降、コロナ禍以降（2020年4月以降）の地震を表し、灰色の欄は19世紀（1868～1900年）に発生した地震を表す。
- 1923年関東地震は、武村（1998）では内陸（活断層）型地震に分類しているが、本表では衝突境界型地震に分類している。
- 2001年芸予地震、及び震源がほぼ同じ場所の1905年芸予地震はフィリピン海プレートのスラブ内で起こった浅発地震として海溝型地震に分類している。
- 衝突境界型地震に分類した地震のうち、日本海東縁変動帯で発生した地震は波線の下線を引いている。内陸（活断層）型地震に分類した地震のうち、新潟–神戸歪集中帯（NKTZ）で発生した地震は実線の下線を引いている。
- ゴシック体太字の地震は最大震度7の地震、赤字の地震は大津波警報（2013年3月7日までは津波警報（大津波））が発令された地震。
- 死者・行方不明者の数で、下線が付いた数字は下記、気象庁の情報を優先的に掲載し、2011年東北地方太平洋沖地震については警察庁緊急災害警備本部広報資料（令和3年3月10日）、1923年関東地震は諸井・武村（2004）から引用した。
- 1911年喜界島近海地震の震源情報は後藤（2013）を参考にした。

参考資料

1. 国立天文台編，理科年表（平成28年），丸善出版.
2. 国土交通省気象庁，「過去の地震津波災害」，ウェブページ.
3. 国土交通省気象庁，「日本付近で発生した主な被害地震（平成8年以降）」，ウェブページ.
4. 政府　地震調査研究推進本部，「都道府県ごとの地震活動」，ウェブページ.
5. 国立研究開発法人防災科学技術研究所，地震の基礎知識とその観測，ウェブページ.
6. 宇佐美　龍夫ほか，『日本被害地震総覧　599–2012』，東京大学出版会，pp.694，2013.
7. The Global CMT project, Global CMT Web Page.
8. 地震調査研究本部，「千島海溝沿いの地震活動の長期評価（第二版）について」，2004.